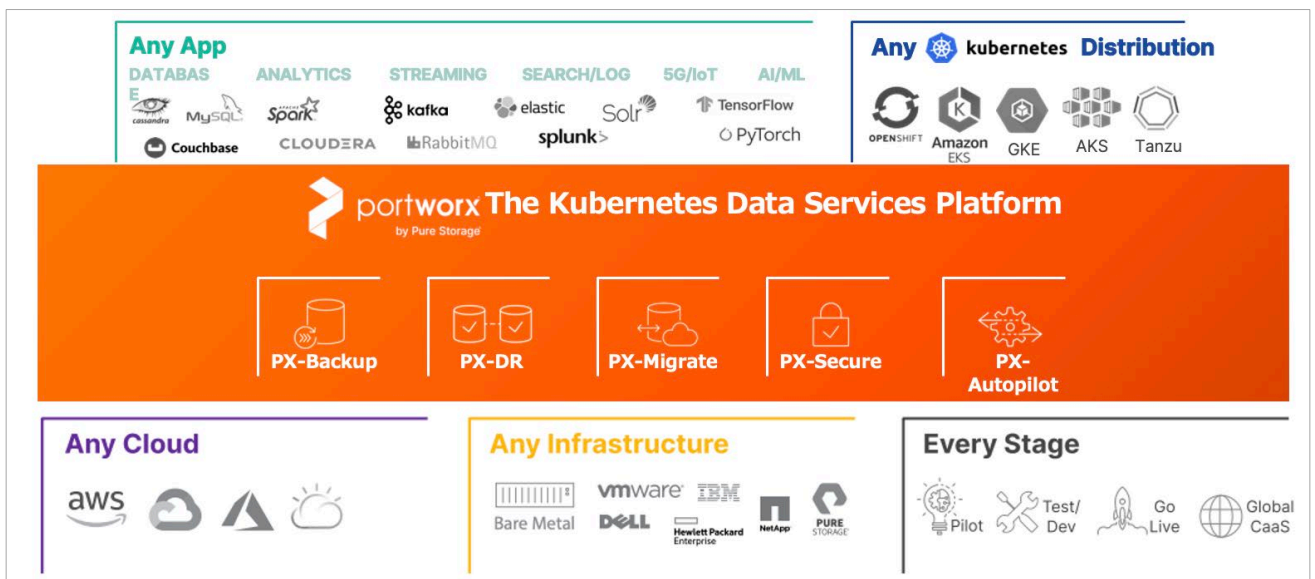




# Kubernetes 向けの データサービス・プラットフォームで クラウドネイティブ化の成功を確実に

Portworx は、オンプレミスまたはクラウド間で実行する Kubernetes エンタープライズ・アプリケーションがステートレスかステートフルかに関わらず、永続ストレージおよび、本番コンテナ環境の Kubernetes リソースのバックアップ、ディザスタ・リカバリ、データの可用性などのケイパビリティを可能にする、最も完成度の高いプラットフォームです。

Portworx は、大規模でミッションクリティカルな本番環境でコンテナ・アプリケーションを安心して利用していただくための Kubernetes データサービス・プラットフォームです。現在の市場において、Portworx は、永続ストレージ、データ可用性、データ保護、データ・セキュリティ、データ移行、複数のパブリック・クラウドのサポート、データの自動スケール機能を併せ持つ、唯一の統合ソリューションです。そのため、仏小売大手カルフル社、米ケーブル・テレビ大手コムキャスト（Comcast）社、米ゼネラル・エレクトリック傘下の GE デジタル社、米スーパーマーケット大手クロージャー、ルフトハンザ・グループ傘下のルフトハンザ・システムズ、米携帯通信大手ティーモバイル（T-Mobile）など、グローバル 2000 企業で最も使用されている Kubernetes データサービス・プラットフォームとなっています。



世界の先進的なお客様に選ばれています



# Kubernetes 向け Portworx Enterprise Storage Platform の概要

## PX-Store

### Kubernetes のためのスケーラブルな永続ストレージ

コンテナ向けにゼロベースで構築された PX-Store は、クラウド、オンプレミス、ハイブリッド/マルチクラウド環境で実行するアプリケーションにクラウドネイティブなストレージを提供します。PX-Store には次の要素が含まれています。

- ダウンタイムを不要にする、スケーリング自在な、コンテナに最適化されたボリューム
- ノード、ラック、AZ をまたぐ高可用性と、数秒レベルのフェイルオーバー
- 複数コンテナをまたぐマルチライターの共有ボリューム
- ストレージを意識したクラスオブサービス (COS) と、アプリケーションを意識した I/O チューニング

## PX-Migrate

### マルチクラウド間のデータモビリティ

アプリケーション全体をクラスタ、ラック、クラウドの間を容易に移動できます。PX-Migrate には次の要素が含まれています。

- クラウド/クラスタ間のアプリケーション移行
  - 任意のクラウドへ、スナップショットベースのバックアップ
  - アプリケーション全体における整合性のあるスナップショット

## PX-Autopilot (ストレージの自動スケーリング)

### クラウド・ストレージのオーバー・プロビジョニングの防止

PX-Autopilot は、クラウドにおけるストレージのオーバー・プロビジョニングを防ぎ、クラウド・ストレージのコストを半減させます。PX-Autopilot には次の要素が含まれています。

- 各コンテナ・ボリュームまたはストレージ・プール全体のサイズを自動変更
- パフォーマンス要件に基づいてアプリケーションへの容量を最適化するカスタマイズ機能を備えたルールベースのエンジン
- Amazon EBS、Google PD、Azure BlockStorage との連携

## PX-Backup

### Kubernetes のバックアップの理想型

PX-Backup は、データ、アプリケーション構成、Kubernetes オブジェクトを含むアプリケーション全体をキャプチャし、ボタン1つで任意のバックアップ・ローションへバックアップ・データを移動します。同様に、アプリケーション全体のリカバリを容易に実行します。PX-Backup には次の要素が含まれています。

- グローバルなデータセンター全体の継続的バックアップ
- Kubernetes アプリケーションのポイント・アンド・クリックなリカバリ
- Amazon、Microsoft、Google のクラウド・ボリュームのバックアップとリカバリ
- コンテナ化された全てのアプリケーションに対する、一貫性のあるインターフェースによるコンプライアンスとガバナンス

## PX-DR

### ミッション・クリティカルなアプリケーションのデータ保護

PX-DRは、PX-Store に含まれるデータ保護を拡張し、メトロエリアのデータセンターに対して、Zero RPO ディザスタ・リカバリおよび、WAN (広域通信網) 全体における継続的なバックアップにより、さらに高いレベルのデータ保護を実現します。PX-DR には次の要素が含まれています。

- メトロエリアにおけるマルチサイト Zero RPO 同期レプリケーション
- WAN における複数サイト間の非同期レプリケーション
- コンテナ単位での DR ポリシーの設定

## PX-Security

### 妥協のないコンテナデータのセキュリティ

PX-Security の暗号化とアクセス制御により、Kubernetes データを保護します。PX-Security には次の要素が含まれています。

- クラスタ全体のデータ暗号化
- コンテナ単位またはストレージ・クラス・ベースの BYOK 暗号化
- ロールベースのアクセス制御
  - 認可
  - 認証
  - オーナーシップ
- アクティブ・ディレクトリおよび LDAP との統合

連絡先：ピュア・ストレージ・ジャパン株式会社 | 代表：03-4563-7443 | メール：info-japan@purestorage.com



©2021 Pure Storage, Inc. All rights reserved. Pure Storage, 「P」のロゴ、Purity、Evergreen、FlashArray、FlashBlade は、Pure Storage, Inc. の商標または登録商標です。その他記載の全ての名称は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。